

(一社) 日本家政学会 家政教育部会
2021 年度第 1 回セミナーのご案内

テーマ：家庭生活アドバイザー資格制度を
支える家政教育のフィールド探索

「子ども・若者育成支援推進法」(2010)により、いじめ・引きこもり・発達障害などにより学校から遠ざかっている(いた)子どもたちや若者たちへの支援が見える化してきました。その中において、家政教育の役割を考えてみたいと思います。

基調講演：コロナ禍で進む生活困窮家庭と
今後の家政学への提案

スピーカー：白水宗真子(ライフデザイン・ラボ代表)

フリーランスとし定時制高校、大学などで1~2年生からのキャリア支援によるチーム学校作りを行う。大阪府地域若者サポートステーションでは、超氷河期を担当。生活困窮者支援員や自治体職員、教職員、キャリアカウンセラーを対象にした支援者支援に注力。著書に『下層化する女性たち』(分担執筆、勁草書房、2015)、『すべての若者に未来を』(分担執筆、岩波書店、2015)など。

10:30~12:15 白水さんのお話を伺いながら、「子ども・若者育成支援推進法」(2010)と家政教育の役割を討論します。

13:00~15:10 2つのテーマによる研究会と進捗状況の共有を行います。
豊かな暮らしを構築するための活力UP 研修プログラム開発

(代表：佐藤文子)

家族生活に関する教育の理論と実践プログラムの構築—米国家族生活教育を
参考に— (代表：倉元綾子)

日時： 2021年8月23日 10:30~15:10

場所： ZOOMによるオンライン

参加希望申込 <https://forms.gle/5imF1oomyFPZRBAi7>

参加希望連絡締め切り 2021年8月15日

参加費：無料

参加希望者には別途 ZOOM ID 等をお知らせします。



参加申込フォーム用